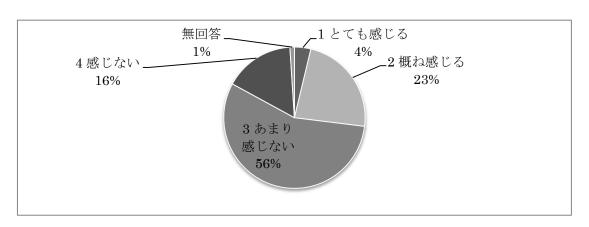
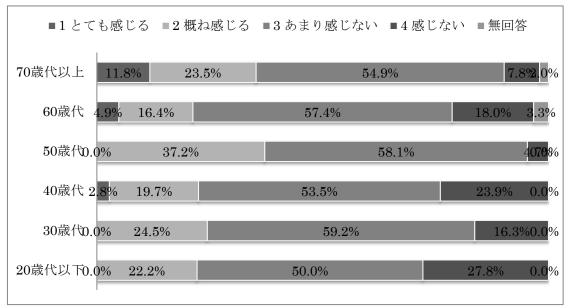
Ⅲ 誰もがいきいきと暮らせる健康・福祉の充実

質問17 あなたは、地域における福祉課題に関して地域で話し合いや取組が行われていると感じますか。 $(1 \circ 3)$ の選んでください) n=293

1 とても感じる	11	(3.8%)
2 概ね感じる	68	(23.2%)
3 あまり感じない	164	(56.0%)
4 感じない	47	(16.0%)
無回答	3	(1.0%)

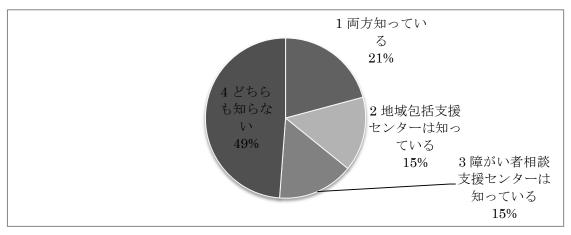


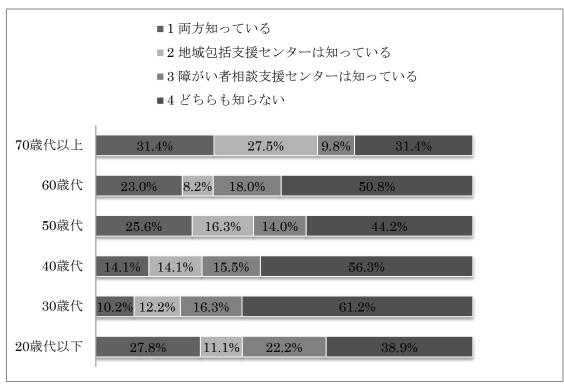


- ・ 地域福祉活動に対する実感として、肯定的意見(「とても感じる」「概ね感じる」)の割合(27%)が、否定的意見(「あまり感じない」「感じない」)の割合(72%)を大きく下回っている。
- ・ 世代間では、50歳代と70歳代以上がやや高くなっている。

- **質問18** あなたは、地域包括支援センター(%1)や、障がい者相談支援センター(%2)を知っていますか。(1つ選んでください)n=293
 - (※1) 地域で暮らす高齢者の方々が住み慣れたまちで安心してその人らしい 生活が続けられるよう、さまざまな関係機関と協力しながら、高齢者 の方々を支援する機関です。
 - (※2) 障がいがある方やその家族等の地域における生活を支援するため、福祉サービスの利用援助等のほか、専門機関等の情報提供などを行います。また、障がい者虐待に関する通報届出の窓口や、地域に密着したシステム構築のための中心的な役割を担い、支援事業所等の後方支援等を行います。

1	両方知っている	61	(20.8%)
2	地域包括支援センターは知っている	44	(15.0%)
3	障がい者相談支援センターは知っている	45	(15.4%)
4	どちらも知らない	143	(48.8%)



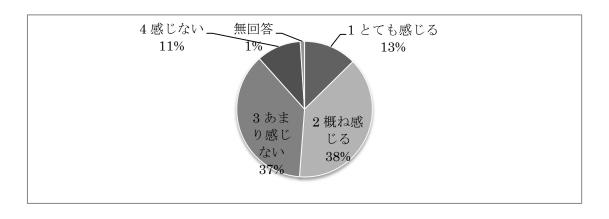


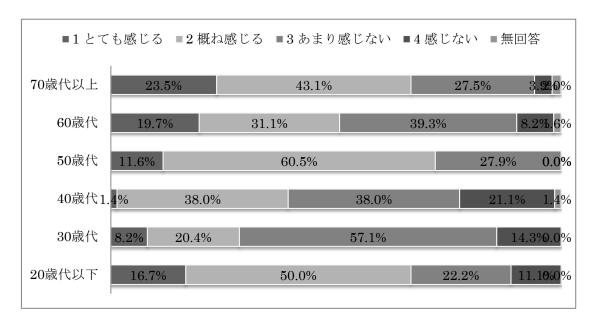
- ・ 「両方知っている」割合が 21%、「地域包括支援センター」又は「障がい 者相談支援センター」いずれかを知っている割合が 15%となっている。
- ・ 「両方知っている」割合は、20歳代以下と70歳代以上が比較的高い。

質問19 あなたは、地域福祉の取組に関心を持つようになったと感じますか。

(1つ選んでください) n=293

1 とても感じる	37	(12.6%)
2 概ね感じる	113	(38.6%)
3 あまり感じない	109	(37.2%)
4 感じない	31	(10.6%)
無回答	3	(1.0%)



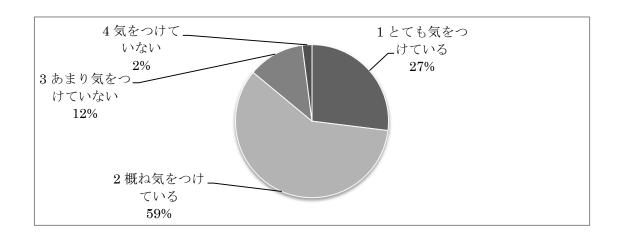


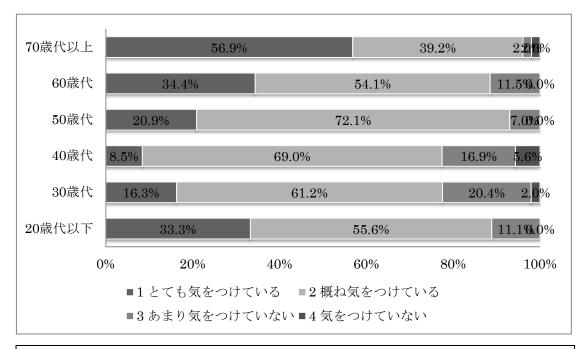
- ・ 地域福祉への関心について、肯定的意見(「とても感じる」「概ね感じる」) の割合(51%)が、否定的意見(「あまり感じない」「感じない」)の割合 (48%)とほぼ拮抗している。
- ・ 世代間では、関心度合いに大きなばらつきがみられる。

質問20 あなたは、ご自身の<u>健康管理(※3)</u>に気をつけていますか。(1 つ選んでください) $\mathbf{n}=293$

(※3)健康維持、病気の早期発見・早期対応のための健康状態の把握〔健診(検 診)や体力測定、自身で行うチェック等〕

1 とても気をつけている79(27.0%)2 概ね気をつけている173(59.0%)3 あまり気をつけていない35(11.9%)4 気をつけていない6(2.0%)



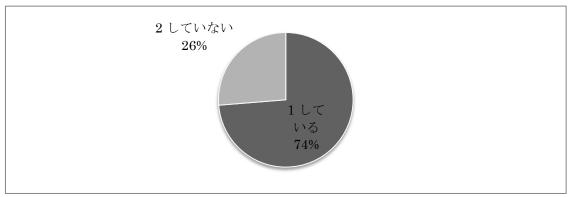


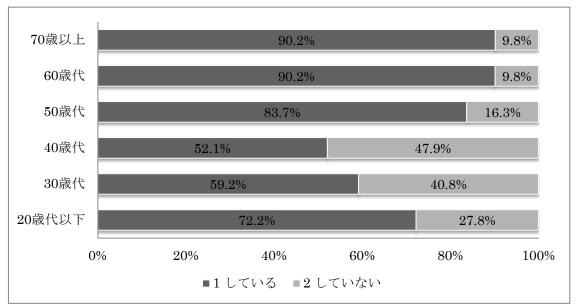
- ・健康管理について、肯定的意見(「とても気をつけている」「概ね気をつけている」)の割合(86%)が、否定的意見(「あまり気をつけていない」「気をつけていない」)の割合(14%)を大きく上回っている。
- ・ 世代が上がるにつれ、健康への気遣いの度合いが高くなる傾向にある。

質問21 あなたは、<u>健康づくり(※4)</u>のために何かしていますか。(1つ 選んでください) \mathbf{n} =293

- 1 している 216 (73.7%)
- 2 していない 77 (26.3%)

(※4) 心身ともに健やかであるために自らが行っている生活習慣(栄養・食生活、身体活動・運動、休養、禁煙、適正な飲酒、歯・口腔の健康に関することなど)

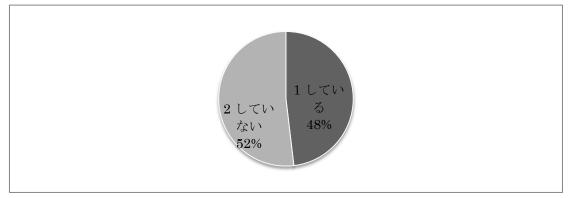


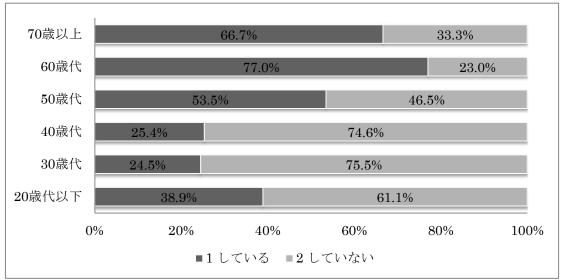


- ・健康づくりのために、何か「している」区民の割合(74%)が、否定的 意見(「していない」)の割合(26%)を大きく上回っている。
- ・ 取り組む度合いは、30~40歳代が極端に低い傾向にある。

質問22 あなたは、ウォーキングや健康体操など、継続して運動を実践していますか。(1 つ選んでください) n=293

- 1 している 141 (48.1%)
- 2 していない 152 (51.9%)

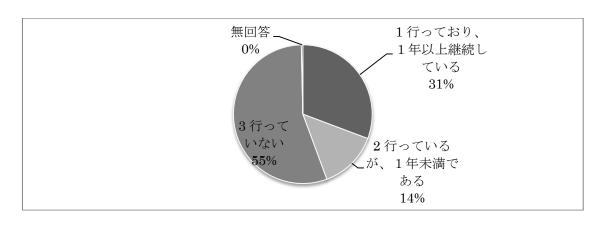


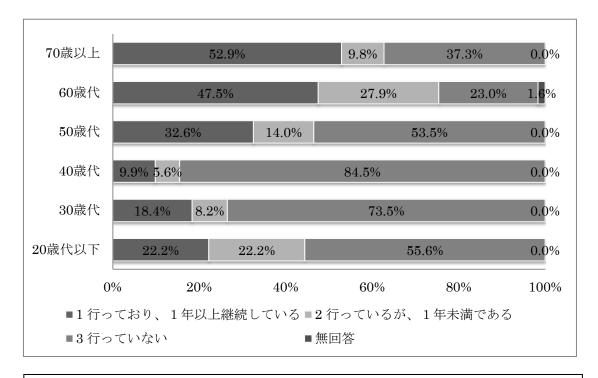


- ・ 継続して運動の実践について、「している」区民の割合(48%)と、否定 的意見(「していない」)の割合(52%)が拮抗している。
- ・ 取り組む度合いは、30~40歳代が極端に低い傾向にある。

質問23 あなたは、1日30分以上、軽く汗をかく運動(ウォーキングやスポーツなど)を週2回以上継続して行っていますか。(1つ選んでください)n=293

1 行っており、1年以上継続している90(30.7%)2 行っているが、1年未満である40(13.7%)3 行っていない162(55.3%)無回答1(0.3%)

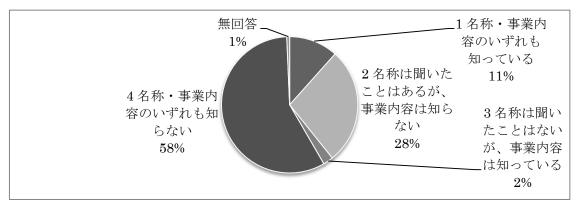


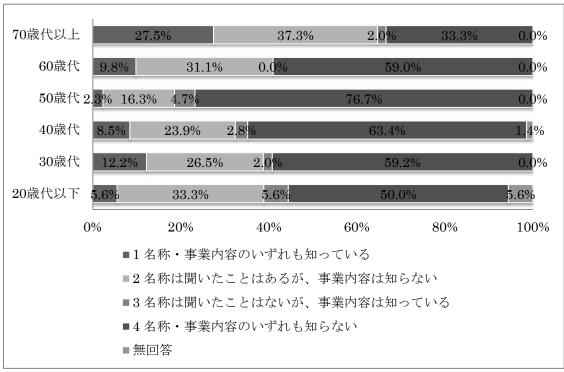


- ・軽く汗をかく運度の定期的な実践を、「行っている」(「行っており、1年以上継続している」「行っているが、1年未満である」)区民の割合(44%)が、行っていない」の割合(55%)を下回っている。
- ・ 取り組む度合いは、30~40歳代が極端に低い傾向にある。

質問24 あなたは、此花区役所が実施している「このはないきいきポイント事業」を知っていますか。(1つ選んでください) n=293

1 名称・事業内容のいずれも知っている	34	(11.6%)
2 名称は聞いたことはあるが、事業内容は知らない	81	(27.6%)
3 名称は聞いたことはないが、事業内容は知っている	7	(2.4%)
4 名称・事業内容のいずれも知らない	169	(57.7%)
無回答	2	(0.7%)

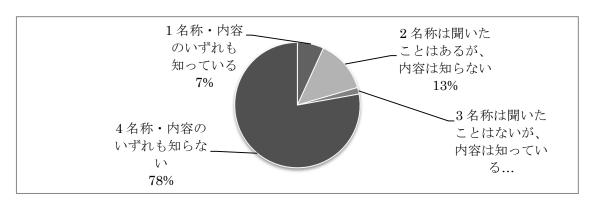


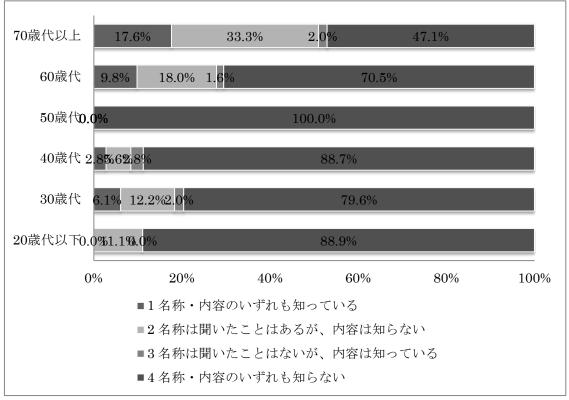


- ・いきいきポイント事業について、肯定的意見(「名称・事業内容のいずれも知っている」「名称は聞いたことはないが、事業内容は知っている」) の割合(42%)が、否定的意見(「名称・事業内容のいずれも知らない」) の割合(58%)を下回っている。
- ・ 認知度合いが最も低い 50 歳代を除き、年代が上がるにつれて、「いずれも知っている」区民の割合が高くなる傾向がある。

質問25 あなたは、此花区役所が実施している、健康体操「あしたも笑顔」を知っていますか。(つ選んでください)n=293

1 名称・内容のいずれも知っている	20	(6.8%)
2 名称は聞いたことはあるが、内容は知らない	40	(13.7%)
3 名称は聞いたことはないが、内容は知っている	5	(1.7%)
4 名称・内容のいずれも知らない	228	(77.8%)



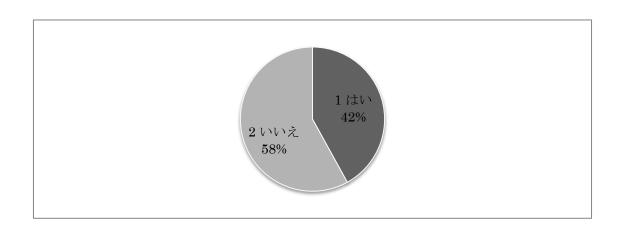


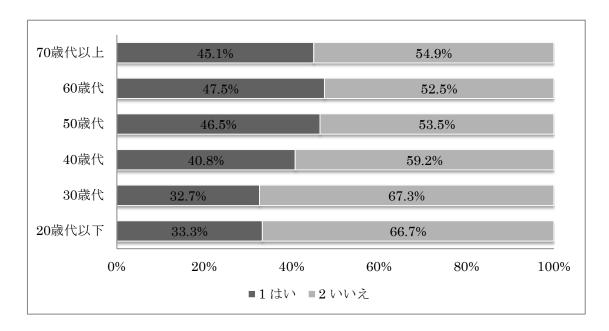
- ・健康体操「あしたも笑顔」について、肯定的意見(「名称・内容のいずれも知っている」「名称は聞いたことはないが、内容は知っている」)の割合(22%)が、否定的意見(「名称・内容のいずれも知らない」)の割合(78%)を大きく下回っている。
- ・ 認知度合いが皆無の50歳代を除き、年代が上がるにつれて、何らかの認知をしている区民の割合が高くなる傾向がある。

質問26 あなたはこの一年間にがん検診を受けましたか。(1つ選んでください)n=293

1 はい 123 (42.0%)

2 いいえ 170 (58.0%)



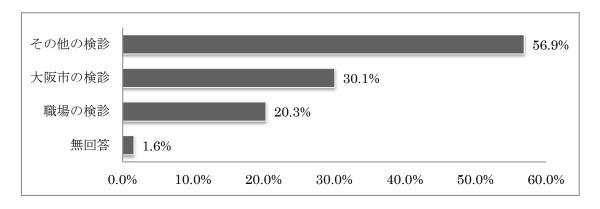


- この1年間のがん検診の受診の有無について、「はい」の割合(42%)が、「いいえ」の割合(58%)をやや下回っている。
- ・ 年代が上がるにつれて、受診の度合いが高くなる傾向がある。

(問26で「はい」と答えた方にお聞きします。)

質問27 ①がん検診は、どこで受けられましたか。 (複数回答可) n=123

1 職場の検診25(20.3%)2 大阪市の検診37(30.1%)3 その他の検診70(56.9%)無回答2(1.6%)

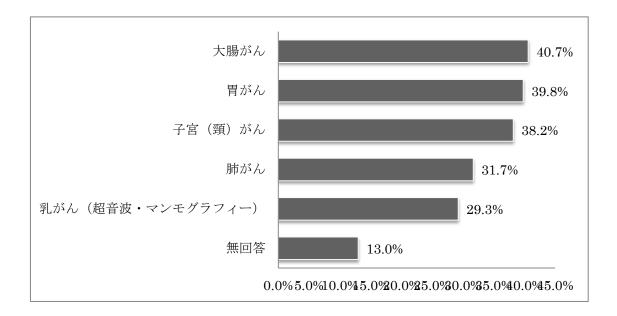


・ がん検診を受診した場所として、「大阪市の検診」「職場の健診」以外の「その他の検診」の割合(57%)が最も多く、「大阪市の検診」「職場の検診」がこれに続いている。

(問26で「はい」と答えた方にお聞きします。)

質問27 ②受けられたがん検診の種類は何ですか。(複数回答可)n=123

	- - · · ·					
1.	胃がん			49	(40.7%)	
2.	肺がん			39	(39.8%)	
3.	大腸がん			50	(38.2%)	
4.	子宮(頸)がん			47	(31.7%)	
5.	乳がん(超音波・マン	/モグラフ	フィー)	36	(29.3%)	
無	可答			16	(13.0%)	

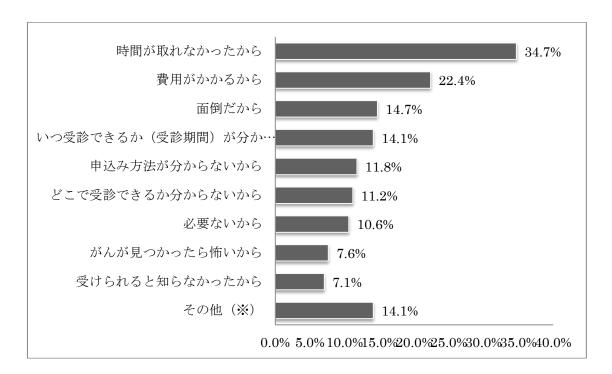


・ 受診したがん検診の種類として、「大腸がん」「胃がん」「子宮(頸)がん」が横並びで約4割で、「肺がん」「乳がん」がこれに続いている。

(問26で「いいえ」と答えた方にお聞きします。)

質問28 がん検診を受けなかった理由をお答えください。(複数回答可) n=170

1.	時間が取れなかったから	59	(48.0%)
2.	費用がかかるから	38	(30.9%)
3.	面倒だから	25	(20.3%)
4.	いつ受診できるか(受診期間)が分からないから	24	(19.5%)
5.	申込み方法が分からないから	20	(16.3%)
6.	どこで受診できるか分からないから	19	(15.4%)
7.	必要ないから	18	(14.6%)
8.	がんが見つかったら怖いから	13	(10.6%)
9.	受けられると知らなかったから	12	(9.8%)
10.	その他(※)	24	(19.5%)



・ この1年間、がん検診を受診しなかった理由として、「時間が取れなかったから」が48%で、「費用がかかるから」がこれに続いている。